

平成 30 年度第 2 学期始業式校長あいさつ

今年の夏は猛暑、酷暑、命に関わる暑さと暑い日が多く続き、毎日のように熱中症対策を講じなければならないような状況でした。このような中、皆さんは農業クラブ活動や部活動、体育祭準備、農場実習など様々な活動を行ってきました。生徒会が中心となって準備を進めてきた体育祭も今週末に開催されます。皆さんで協力して本年度の体育祭を成功させてください。

皆さんも記憶に新しいところだと思いますが、今年の夏の全国高校野球 100 回記念大会では、優勝候補の大阪桐蔭高校の史上初となる 2 回目の春夏連覇という結果で幕を閉じました。決勝戦は秋田県代表の金足農業高校でしたが、大会終了後は負けた金足農業高校が話題となっていました。公立高校で、県内出身者で、農業高校で…ということが話題性になったようです。同じ農業高校が甲子園という舞台上で準優勝するという事は私たちにも勇気と感動を与えてくれました。

話題を金足農業高校にさらわれた大阪桐蔭高校ですが、試合中相手選手のけがに対していち早く駆け付け、手当をする大阪桐蔭高校の選手の姿が賞賛されました。強い打球が当たった相手選手に、コーチーズボックスに立っていた選手が真っ先に駆け寄りコールドスプレーをかけたり、足がつった相手選手に真っ先に氷のうをもっていったりする姿が、観客から拍手が起こるような現象を引き起こしたということです。

高校野球が 100 年続いてきたことは、勝ち負け以上に高校生が一生懸命に野球をやる姿や、相手チームに対する思いやりなど多くのことが皆さんに認められている結果だろうと思います。

さて、2 学期の始まりにあたり私が皆さんにお願いしたいのは、まず 3 年生は自分の進路を決める学期となります。手を抜かず最後まで挑戦してください。当たり前のことを当たり前のように、それが手を抜かずということにつながります。そして、体育祭、収穫祭と大きな行事が続きます。皆さんがこれらの行事を作り上げていく過程では、様々な意見の違いや考え方の違いから、うまくいかないことも出てきます。その時にどうするか、それが社会に出てからの皆さんの力になります。話し合うこと、認め合うこと、相手を尊重すること…このような取り組みをとおして集団としての力、組織力を高めてください。そしてこれらの行事を実践していく中で多くの人に喜びや感動を与えることができたらいいいのでしょうか。

何事にも一生懸命取り組もうとしている姿は美しいものです。それが多くの人に勇気と感動を与えるのでしょうか。

『誇れ！輝け！地域の希望となれ～ともに学び鍛えより高みへの挑戦～』今学期は実践する学期です。皆さんの活躍を期待します。